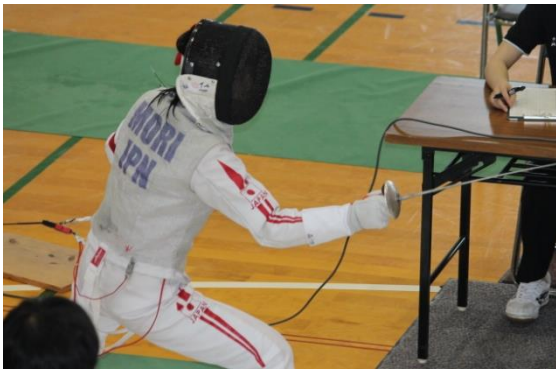


平成26年度国民体育大会 第34回九州ブロック大会競技結果

【フェンシング競技 少年男子本国体出場！】

8月16日（土）、17日（日）の2日間、平成26年度国民体育大会第34回九州ブロック大会フェンシング競技大会が大津町総合体育館にて行われた。成年女子は16日のフルール競技2位で折り返し、17日のエペ競技に臨んだが、惜しくも総合3位となり代表権を逃してしまった。少年男子は、福岡県・大分県・鹿児島県の争いとなった。勝敗が5勝1敗と並んだが、僅差で2位となり、代表権を獲得した。少年女子は、善戦したがあと一步のところまで代表権を逃した。成年女子・少年女子共に各県が均衡しており、非常に惜しい試合内容であった。来年こそは、本国体全種別出場を期待したい。



【少年女子チームの森選手】



【円陣を組む成年女子チーム】

【なぎなた競技 気迫溢れる試合を展開！】

8月17日（日）、平成26年度国民体育大会第34回九州ブロック大会なぎなた競技大会が熊本市総合体育館にて開催された。なぎなた競技は、長崎県を除いた7県での総当たりリーグ戦方式で行われた。なぎなた競技は、九州ブロックのレベルが非常に高く、毎年苦戦していたが、今年の福岡県少年女子は、気迫溢れる試合を展開し、堂々の3位入賞を果たし、本国体出場を果たした。大会委員長でもある、福岡県なぎなた連盟の砂川理事長も「選手達がよく頑張ってくれた。本国体でも頑張らせます！」と選手を労いながらも、本国体に対する強い決意を述べられた。



【開会式の様子】



【少年女子チームの齋藤選手】